

第29号

草津養護学校ニュース

年2回
発行

発行元：滋賀県立草津養護学校
連絡先：草津市笠山八丁目3番111号

発行責任者：丸本敏久（PTA会長）
TEL：(077) 566-0012【代表】



ももこ

こんにちは！草津養護学校です。草津養護学校ニュースをご覧頂きありがとうございます。

ニュースメニュー① 校区を走る全スクールバスを紹介！

**ニュースメニュー② 署名活動報告／サマースクール・サマーholiTeーより／進路指導部より
秋まつり／New!!【知って！知って！】【聞いて！聞いて！】**

今年度 331人の子どもたちが学校に通っています！

草津を中心に大津・栗東から9台のバスが運行しています。

※スクールバスは看護師が配置されていないため、やむをえず保護者の送迎で通学するお子さんもいます。



たろう

スクールバス経路図



ぼくはバスに乗る為に、いつも7時に家を出るんだ。

私はお母さんの車で通っているよ。

草津養護学校

このニュースは、地域の皆さんに、養護学校の子どもたちの生活を知っていただくために発行しています。

〈報告〉

草津養護学校P T Aで取り組んでいます、第12次『あたりまえの学校生活を子どもたちに求める署名』にご協力ありがとうございました。5812筆の署名を持って、教育委員会に提出をしました。ありがとうございました。

〈おねがい〉

私たちは、よりよい草津養護学校のために次のような願いをもって取り組みを進めています。

- ①医療的ケアの必要な子どもたちのために学校看護師体制の充実
- ②子どもたちの活動するすべての教室のエアコン設置
- ③医療的ケアに必要な子どもたちのスクールバス利用
- ④子どもたちの遊び場所や遊具の充実
- ⑤児童生徒増への抜本的な対策

およそ100人の児童生徒でスタートしましたが、今年度は330人を超えています。

児童生徒数に対して教室や学習室の数は十分ではありません。校舎の増築のためグランドも狭くなり、遊具も撤去されました。子どもたちの遊び場所も足りません。

取り組みについてのお問い合わせは、下記までお願いします。
草津養護学校P T A担当者（岡田）TEL 077-566-0009

サマースクール・サマー・ホリデー
などが今年も開催されます！



障がいのある子どもたちが夏休みを元気に過ごすための事業です。ボランティア等ありがとうございます。

現場実習の機会を下さい！

進路指導部では障がいを持った生徒たちが、就労体験できる小売業、農業、サービス業、製造業…いろいろな仕事の場を探しています。

明るく元気な高等部の生徒たちに「働く」機会を与えて下さい。情報提供をお待ちしております。

まずは、草津養護学校 進路指導部までご一報ください。

担当／花木・吉田 TEL 077-566-0012

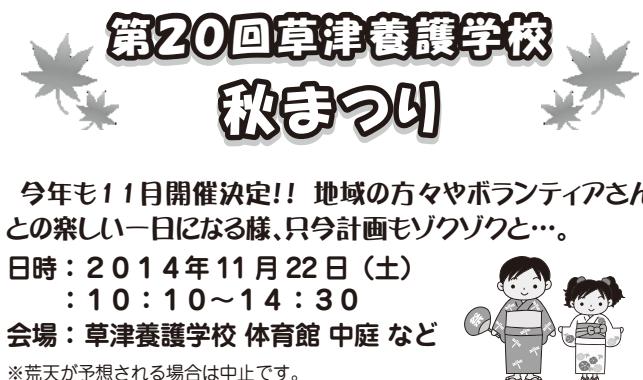
第20回草津養護学校 秋まつり

今年も11月開催決定!! 地域の方々やボランティアさんとの楽しい一日になる様、只今計画もゾクゾクと…。

日時：2014年11月22日（土）
：10:10～14:30

会場：草津養護学校 体育館 中庭 など

※荒天が予想される場合は中止です。



知って！知って！

障がい知識への第一歩



今年から、養護学校に通う子どもたちをもっと知って頂く為に新コーナーをもうけました。養護学校に通う子どもたちは、知的障がい・ダウン症・自閉症・肢体不自由・てんかんなどさまざまな子どもたちがいます。その中で、今回は『自閉症』について、簡単に紹介させて頂きたいと思います。

自閉症には「人との関わりにくさ」「コミュニケーションのとりにくさ」「特定のものへのこだわりや想像力のとぼしさ」といった共通の特徴があります。具体的には「視線が合わない」「特定の音や刺激が苦手」「急な予定や場面の変更が苦手」「同じことを繰り返す」などの症状が見られます。

【配慮する事項】

- *短く具体的に伝え、写真や絵、文字などを使って伝える。
- *予定や予定変更は、事前に伝えておく。
- *音や視覚的な刺激に配慮した環境を整える。

聞いて！聞いて！

保護者のつぶやき



うちの子は、子どもの泣き声や掃除機の音を聞いてしまうと機嫌が悪くなり、大声で泣き出すことがあります。

買い物先で、そばにいたお子さんが突然大号泣！慌ててその場から離れましたが、抱っこの要求。主人が仕方なく応じてくれましたが、それでも大声で泣き続け、大暴れです。どうにもならず車まで主人と退避。

この時は、静かな場所に行き「大丈夫」と声をかけ、落ち着くまで時間をやり過ごしましたが、こんな風に私達にとって何でもない生活音に不安や恐怖を感じてしまう、これが「聴覚過敏」なんです。決して、わがままで周囲を困らせようとしているのではないことを知って頂きたいです。

（小学部 保護者）

人は、聞こえる全ての音をそのまま聞いているのではなく、必要な音を無意識に選び、そうでない音は排除しているそうです。聞こえる全ての音、気にならないような小さな音が聴覚過敏の人には、大音量で聞こえることからこのような事が起こってしまうのです。



編集後記

平素、草津養護学校ニュースをご覧頂きありがとうございます。草津養護学校に通う子どもたちを知って頂く為に、今年より新しいコーナーを誕生させ、障がいの基礎知識とその障がいを抱えたお子さんのエピソードを紹介させて頂きました。

子どもたちが、毎日笑顔で過ごせるよう、地域の皆様に少しでもご理解頂けたら幸いです。